将来像実現のための取組（活動）の基本的な取組姿勢

“じぶんごと”として、積極的に参加しよう！

・未来ビジョンの実現に向けて、自ら何か変えたい！
自分ならこんなことができる！という想いを持って参加しましょう！

同じ想いのメンバーたちとつながろう！

・未来ビジョンの実現に向けて、エリアプラットフォームには同じ想いや同じ悩みを持つメンバーが所属しているはずです。業種の立場や世代を超えたつながりをつくりましょう！

「今に、＋αの価値」をみんなでつくりだそう！

・未来ビジョンの実現に向けて、自分の身の回りの取組に、一つ“買物公園エリアのために”を加えて、アジャイル※に実行してみましょう！

※アジャイル：状況の変化に対して素早く対応すること

未来ビジョン実現に向けた進め方

徐々にアップデート！

2024 年

未来ビジョンの策定、
買物公園エリアプラットフォームの組成

・未来ビジョンの策定（官民）　・買物公園エリアプラットフォームの組成（官民）
・未来ビジョン策定シンポジウムの開催（官民）

各主体の「取組」を共有、
買物公園での「新たな居場所づくり」を試行

・買物公園エリア社会実験の実施（官）　・社会実験への参画・協力（民）
・情報共有の場づくり（官民）

2025 年～

各主体がエリアプラットフォームを通じて、連携した取組を試行

・公共空間の利用申請手続きの簡素化の検討・実施（官）　・取組の主体的な試行（民）
・エリアの一体的な情報発信の検討（官民）

多様な主体がエリアプラットフォームに加入し、様々な取組・事業を展開

・民間の取組・事業を踏まえたまちづくりルールの検証（官）　・取組・事業の展開（官民）

20xx 年

多様な主体が連携して、楽しみながら多くの取組･事業に取り組んでいる！
誰もが居心地よく、歩きたくなるエリアへアップデートし続ける！